



証券コード:1870

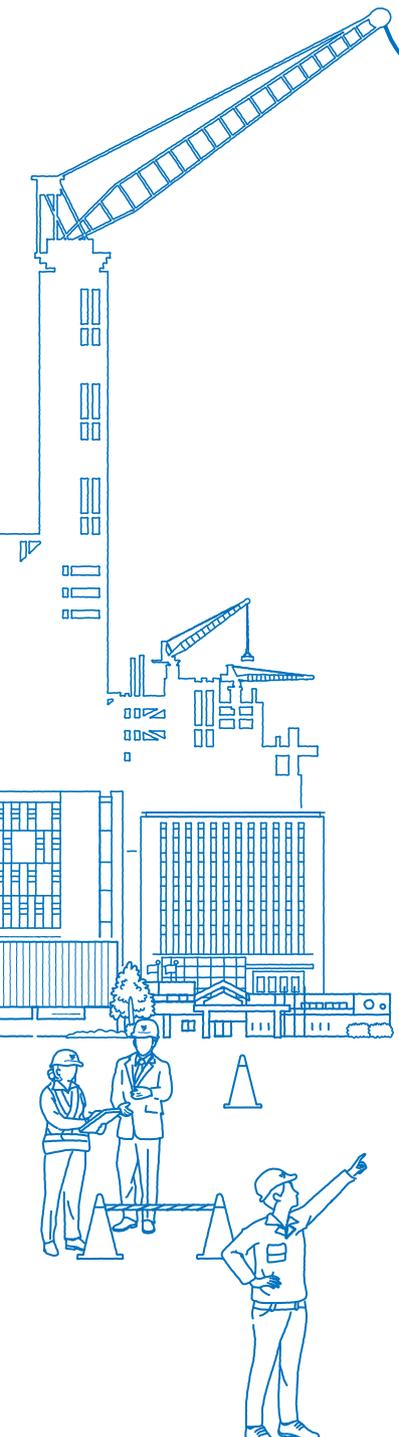
第 **80** 期

株主・投資家の皆様へ

2020年4月1日～2021年3月31日



矢作建設工業株式会社



株主・投資家の皆様へ

暮らしに、街に、 新しい価値を届け続けるために。

私たちは、お客様からの信頼に確かな技術でこたえることで
未来へつながる街づくりを目指します。

企業理念

「誠実・進取・創造」

誠実進取で自ら創造し、
常に社会の要請にこたえる事業を行う

経営理念

建設エンジニアリングによる価値創造を通して、
従業員の自己実現と企業の持続的成長を目指す

Contents

ごあいさつ……………	01	セグメント別概況／不動産部門……………	10
中期経営計画……………	02	完成工事の紹介……………	12
連結業績ハイライト……………	04	トピックス……………	14
配当金の推移・SDGsへの取組み ……	05	矢作建設グループの概要……………	16
セグメント別概況／建築部門……………	06	会社情報・関連会社紹介 ……	17
セグメント別概況／土木部門……………	08		

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

矢作建設グループ第80期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の事業の概況と業績等につきまして、ここにご報告申し上げます。

当社グループは経営理念である「建設エンジニアリングによる価値創造を通して、従業員の自己実現と企業の持続的成長を目指す」に基づき、建設・不動産に関するあらゆる分野において、お客様に有用な技術や商品、サービスを提供することで、経営基盤の強化と安定した収益の確保を図ってまいりました。

今後、新たに策定した中期経営計画のもと、事業規模拡大に向けた生産体制の強化や生産性を向上させる建設生産プロセスの改革、新規技術・サービスの開発、事業エリアの拡大、様々なパートナーとの価値共創等に取り組んでまいります。また、安全・品質管理レベルの向上、コーポレート・ガバナンスの強化、魅力的で働きがいのある職場環境の整備、SDGsへの積極的な取り組みなど、成長を支える経営基盤の確立にも取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月



取締役会長
藤本 和久



取締役社長
高柳 充広

中期経営計画 2021年度～2025年度

10年後の目指す姿と中期経営計画の位置付け

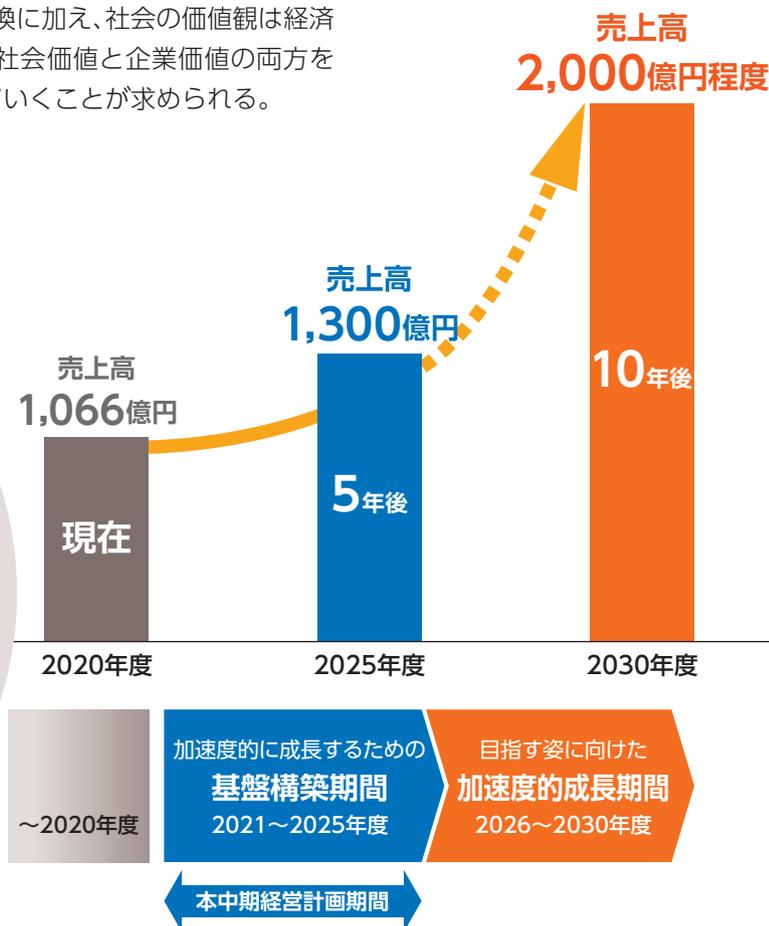
当社グループが持続的成長をしていくために、10年後の目指す姿を設定いたしました。本中期経営計画期間(2021～2025年度)は、10年後の目指す姿に向けて、加速度的に成長するための基盤を構築する期間と位置付けております。

今後の市場環境認識

コロナ禍による産業構造やビジネスモデルの転換に加え、社会の価値観は経済性重視からサステナビリティ重視へ転換。今後は社会価値と企業価値の両方を創出しつつ、事業モデルを持続可能なものに高めていくことが求められる。

10年後の目指す姿 「課題解決&価値創造型企業」

顧客や地域が抱える課題を解決するだけにとどまらず、より良い社会を実現するために建設エンジニアリングによる新たな価値を創造・提供することで、顧客・地域、そして社会の持続的発展に貢献する企業。東海圏にとどまらずリニア経済圏への事業拡大を図り、そのなかの特定の顧客・分野で強力な競争力を有する企業。
売上規模としては、2,000億円程度を目指す。



● 事業方針

課題解決&価値創造型企業への変革

加速度的成長に向けた「つくる(造る・創る)力の増強」と持続的成長への基盤構築

- 既存事業の深化・進化
- 新規分野・領域の探索・開拓
- 成長を支える経営基盤の確立

● 数値目標(連結)

	2020年度 実績	2025年度 目標
売上高	1,066億円	1,300億円
営業利益	73億円	100億円

● 配当方針

- ▶ 連結業績や財務状況を勘案しながら、継続的かつ安定的な株主還元を実施
- ▶ 配当性向 **30%以上** を目標
- ▶ 自己株式の取得は成長投資の状況及び市場動向などに鑑み、必要に応じて臨機応変に実施を検討

● 投資計画

- ▶ 10年後の目指す姿の実現に向けた基盤構築のための成長投資を実施
- ▶ **5年間で約300億円**の成長投資を計画

	前中期経営計画期間			本中期経営計画期間
	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度~2025年度 計画
成長投資	75億円	51億円	34億円	約 300 億円 ●不動産投資 ●人財投資 ●研究開発投資 ●情報化投資
	(3年間) 160 億円			
	53 億円/年			13%UP → 60 億円/年

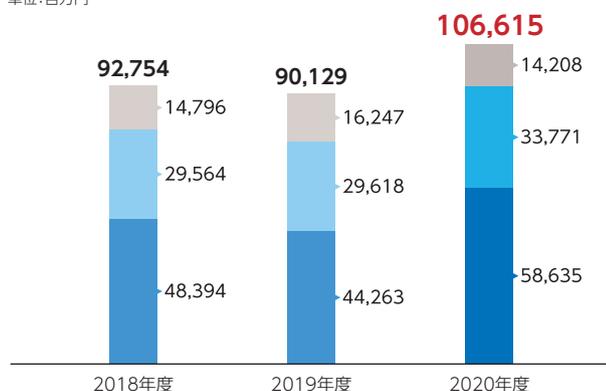
連結業績ハイライト

当期は、建設事業において鉄骨造の大型建築工事を中心に建築土木とも施工が順調に進捗したことから大幅な増収となり、不動産事業では減収となりましたが、**売上高全体は前期実績を大きく上回りました**。一方、利益につきましては、建設事業では若干の増益となりましたが、不動産事業の減益幅が大きく、**売上総利益以下の各利益段階において減益**となり、当期純利益は固定資産の減損損失を計上したことにより、前期実績を大きく下回りました。また、当期の受注高は、土木工事は官庁工事及び民間工事とも増加しましたが、建築工事が大きく減少したため、**受注高全体としては前期実績を下回りました**。

●売上高

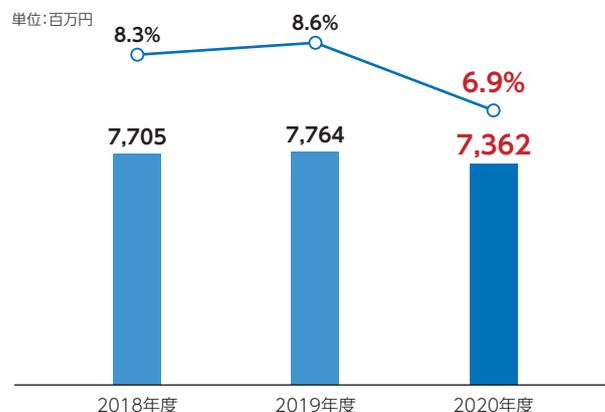
■ 建築事業 ■ 土木事業 ■ 不動産事業等

単位:百万円



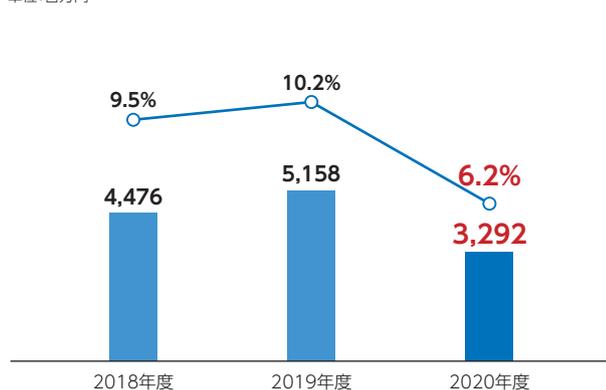
●営業利益／営業利益率

単位:百万円



●親会社株主に帰属する当期純利益／ROE

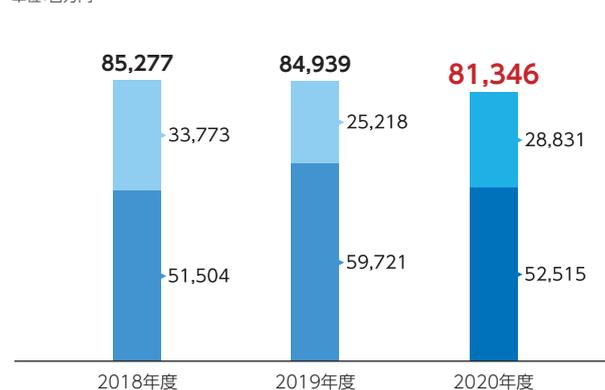
単位:百万円



●受注高

■ 建築事業 ■ 土木事業

単位:百万円



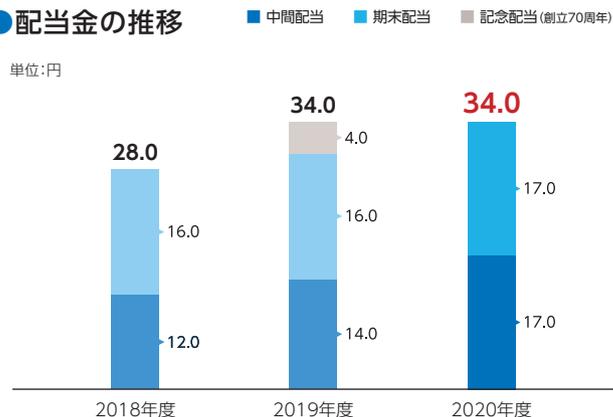
配当金の推移・SDGsへの取組み

配当金の推移

● 当期実績

当期の期末配当金につきましては、2021年3月期の連結業績や財務状況等を総合的に勘案し、1株につき17円とさせていただきます。これにより当期の1株当たりの年間配当金は、2020年11月27日実施済みの中間配当金1株につき17円と合わせて34円となります。

● 配当金の推移



SDGsへの取組み

当社グループは、「矢作建設グループ SDGs宣言」を策定しました。

<矢作建設グループ SDGs宣言>

当社グループは、企業理念「誠実進取で自ら創造し、常に社会の要請にこたえる事業を行う」に基づき、建設エンジニアリングによる価値創造を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

● 重要課題

- ▶ 環境に配慮した持続可能な社会の形成
- ▶ 地域貢献／パートナーシップの強化
- ▶ 安全・安心で快適なまちづくりの推進
- ▶ 健全な組織基盤の構築
- ▶ 持続可能な生産基盤の確立



取り組み事例



環境配慮：太陽光発電(ソーラーファーム)



安全・安心なまちづくり：耐震補強技術



快適なまちづくり：オフィス緑化

セグメント別概況／建築部門

売上高

586億円

(前期比32.5%増)

単位:億円

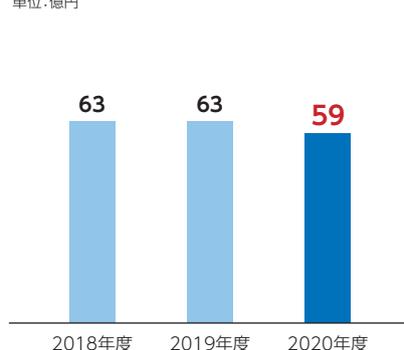


売上総利益

59億円

(前期比6.8%減)

単位:億円



受注高

525億円

(前期比12.1%減)

単位:億円



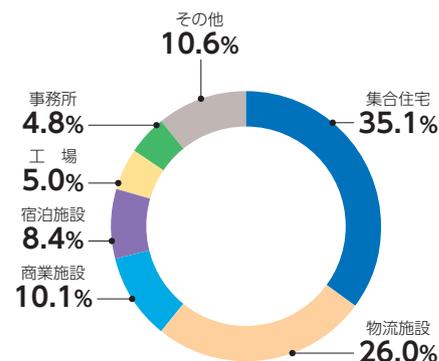
当期業績

売上高は、物流施設や宿泊施設など鉄骨造の大型建築工事を中心に期首手持工事の施工が順調に進捗したことから、**前期実績を大きく上回りました**。

売上総利益は、将来を見据えた建築ノウハウの習得や営業面でのエリア戦略を重視して、厳しい工事採算ながら取り組んだ案件が売上計上されたことなどにより、全体の利益率が前期に比べ低下し、**前期実績を下回りました**。

受注高は、大型の物流施設を受注したものの、複数の大型工事の受注が集中した**前期実績を下回りました**。

売上高の用途別比率



● 主な完成工事



福玉株式会社御供所東倉庫新築工事

愛知県丹羽郡大口町

発注者：福玉株式会社



カリッシー西尾北物流センター新築工事

愛知県西尾市

発注者：カリッシー株式会社



ひまわりネットワーク株式会社新館増築工事

愛知県豊田市

発注者：ひまわりネットワーク株式会社



特別養護老人ホーム田原福寿園(本館)増改築整備工事

愛知県田原市

発注者：社会福祉法人 福寿園

セグメント別概況／土木部門

売上高

337億円

(前期比14.0%増)

売上総利益

57億円

(前期比13.0%増)

受注高

288億円

(前期比14.3%増)

単位:億円



単位:億円



単位:億円



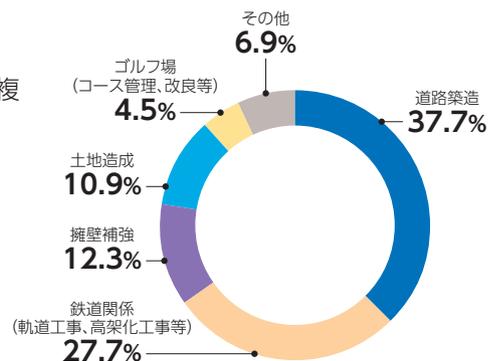
当期業績

売上高は、長期大型の官庁工事や名古屋鉄道の鉄道高架化工事などの期首手持工事の施工が順調に進捗し、**前期実績を上回りました**。

売上総利益は、増収効果により**前期実績を上回りました**。

受注高は、官庁工事の受注が好調であったことに加え、民間の造成工事を複数受注したことから、**前期実績を上回りました**。

売上高の用途別比率



● 主な完成工事



新東名高速道路 新磐田スマートインターチェンジ工事
静岡県磐田市

発注者：中日本高速道路株式会社



(仮称)星城大学野球グラウンド建設計画

愛知県東海市

発注者：学校法人 名古屋石田学園



令和元年度 権兵衛峠道路災害復旧工事

長野県上伊那郡南箕輪村

発注者：国土交通省 中部地方整備局



株式会社東郷製作所豊明工場開発造成工事

愛知県豊明市

発注者：株式会社環境設計

セグメント別概況／不動産部門

売上高

142億円

(前期比12.5%減)

単位:億円

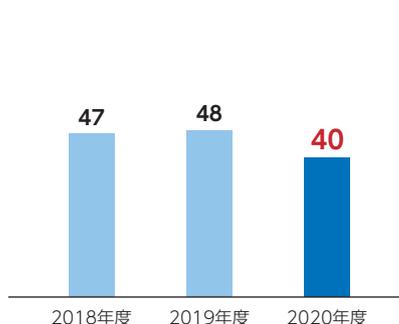


売上総利益

40億円

(前期比17.2%減)

単位:億円

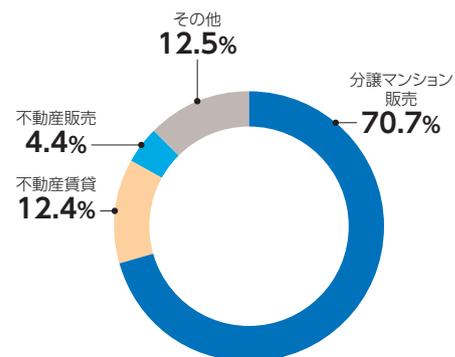


当期業績

売上高は、コロナ禍においてホテルや商業ビルなどセグメントによっては不動産マーケットが大きく低迷するなか、分譲マンション事業は概ね前期並みの水準を確保できましたが、自社開発の産業用地などの土地販売がなかったことから、**前期を下回りました**。

売上総利益も、減収の影響により**前期実績を下回りました**。

売上高の用途別比率



● 主な開発完了物件



プラウド南阿佐ヶ谷新築工事

東京都杉並区

開発者: 矢作地所株式会社・野村不動産株式会社

● 主な開発中物件 ※写真は完成予想図です。



桑名市多度物流施設開発事業

三重県桑名市

開発者: 伊藤忠商事株式会社・伊藤忠都市開発株式会社
矢作建設工業株式会社



グランフォーリア安城新築工事

愛知県安城市

開発者: 矢作地所株式会社・トヨタホーム株式会社

完成工事の紹介

株式会社ニフコ北関東 工場新築工事

完成風景



施工中風景



● 工事説明

当プロジェクトは株式会社ニフコのグループ会社である株式会社ニフコ北関東が自動車関連部品の製造拠点として、栃木県足利市に新たに工場を設立する事業であり、当社はその設計と施工を担当しました。

当工場建設では、部品の軽量化や自動車業界が注力するEV化等の様々な変革に対応できるように設計に工夫を凝らしました。また、当社が培った技術やノウハウを駆使し工事区間を分割して施工することで、顧客の求める早期の工場稼働を実現しました。

所在地 栃木県足利市県町206-10
工期 2019年5月～2020年8月
発注者名 株式会社ニフコ
設計者名 矢作建設工業株式会社

工事概要

● **工場**
構造・階数: 鉄骨造・3階
建築面積: 11,818.08㎡
延面積: 16,324.52㎡
特記事項: 立体駐車場182台
荷物用EV3基
乗用EV1基
小荷物専用昇降機1基

● 工事所長コメント

工事計画から、設計・積算・契約・工事着手・I期建物引渡しまで僅か11ヶ月という異例のスピードで施工を進めました。営業部門・施工部門が一体となり、効率性・生産性を徹底的に追求することで工期を厳守することができました。



工事所長
鈴木 宏昌

東海北陸自動車道 上小鳥地区のり面災害復旧工事 高山管内災害応急復旧工事(平成30年度)

完成風景



施工中風景



●工事説明

当社が東海北陸自動車道の4車線化工事を進めていた最中に発生した平成30年7月豪雨により、当工区の供用道路の切土長大のり面が約200mにわたり崩落しました。この影響により、当社は4車線化工事に加え、応急復旧作業と本復旧工事を並行して行うこととなりました。工程が多岐にわたるため関係者との連携を密に行うとともに、近接する供用中の高速道路へ細心の注意を払いながら工事を進め、本年1月に工事が完了しました。

所在地 岐阜県高山市清見町
～郡上市高鷲町
工期 2018年7月～2021年1月
発注者名 中日本高速道路株式会社

工事概要

- 切盛土工:54,019㎡
- のり面工:グラウンドアンカー230本、
コンクリート吹付9,400㎡
- 用排水構造土工:2,627㎡
- 交通安全施設工:1,054㎡
- 雑工:1式

●工事所長コメント

4車線化工事と応急復旧から本復旧に合わせて6年を要しましたが、完成を迎え、その達成感はひとしおです。ご支援いただいたすべての方に感謝申し上げるとともに、今後も災害に強い国土強靱化に向けて日々取り組んでまいります。



工事所長
山田 誠

トピックス

生産性・創造性を高める空間デザイン確立に向けた取り組み

当社は、SDGsを念頭にバイオフィリックデザインを取り入れた快適で生産性・創造性を高める空間デザインの確立・実用化に取り組んでおります。その第一段階として、2020年9月に本社1階ミーティングラウンジを改修しました。

バイオフィリックとは『バイオ=生命・自然』と『フィリア=愛好・趣味』という言葉からなり、人間は本能的に自然を好む感性(バイオフィリア)を持っているという考えから生まれた造語です。この考え方に基づき人工的な環境下でも自然や生命を感じる要素を取り入れたデザイン手法を『バイオフィリックデザイン』といい、ストレス軽減や生産性向上に効果があると実証されています。

近年、健康経営の普及や働き方改革などによりオフィスの在り方は多様化しており、働く人の満足度や生産性に配慮した空間に対するニーズは今後高まると予想されます。

今回の改修にあたっては、既存のミーティングラウンジのイメージを残しつつ、単に緑を設置するだけでなく、照明、音響、アロマなども取り入れることで自然に近い環境を作り上げ、より快適な空間を実現しました。

今後、バイオフィリックデザインをはじめ当社独自の空間デザイン手法の確立を目指すことで、オフィスのみならず様々な施設に対して快適な空間を提供してまいります。



◀小鳥のさえずりやアロマを取り入れたインフォメーションブース



◀壁面緑化を取り入れたミーティングスペース



▲木漏れ日をイメージした廊下

生産性向上への取組み (鉄道工事の省人化、省力化)

当社は長年、鉄道事業者の安全・安心・安定輸送を支える軌道工事の専門家として、安全確保を最優先に軌道の保守作業に取り組んでおります。

近年の技能労働者不足や熟練職人の高齢化等、顕在化する課題に対し、一層の安全性と生産性向上を図るため、自社研修施設を活用した機械化・効率化の研究と開発、加

えて訓練・教育を通じて、新工法を積極的に導入しております。

今後、鉄道事業者や利用者からの更なる信頼に応えるため、ICT及びAI等に関して幅広い分野で情報・知識を結集し鉄道工事技術の革新につなげることで、更なる飛躍と発展を目指してまいります。

省人化

高精度な画像処理による軌道計測

概要 技能労働者による軌道状態の測定をカメラ画像による24時間測定に切り替え

効果 画像処理通信により省人化に加え、24時間高精度な計測が可能となります。



ドットタンパーどうしょうしめ かつ (道床締固め機械)の研究開発

概要 バラスト(線路上の碎石) 軌道の保守作業、レール新設工事における道床締固め機械の開発を推進

効果 道床締固め作業を効率的に行うことができる「ドットタンパー」を開発し、碎石を隙間なく埋めることで電車の乗り心地を向上させます。



省力化

バックホウカッターを使用した道床掘削

概要 バックホウ(重機)の掘削用ショベルに代えて、横掘削用器具(バックホウカッター)を装着

効果 枕木間を掘削する熟練技術が不要となり、掘削時間の大幅な短縮が可能となります。



橋枕木交換アタッチメントはしまくらぎ こうかんによる重機施工実験

概要 橋枕木の重量物を重機用器具(橋枕木交換アタッチメント)で取り扱う

効果 高所かつ足場上の作業において、人力による重量物の取り扱いを大幅に削減することで、安全性の向上が期待できます。

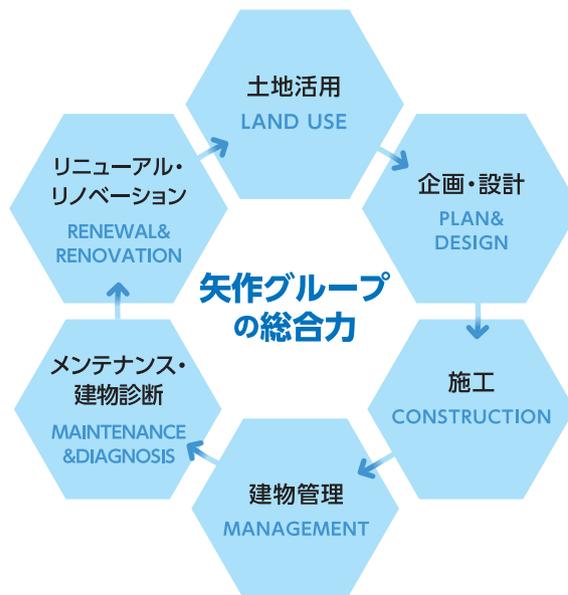


矢作建設グループの概要

建設エンジニアリングによる 新たな価値のご提案

私たちの考えるエンジニアリングとは、安全性や経済性、実用性を兼ね備えた社会にとって有用なモノや快適な環境をつくり出すことです。

この目的を追求していくために、これまで培ってきた建築、土木の専門的な技術や知識に加え、土地や資金、情報等の様々な要素を統合することで、建物のライフサイクルのあらゆる場面において、お客様のニーズを上回る付加価値を生み出していきます。



●グループ会社概要

会社名	矢作地所株式会社	矢作ビル&ライフ株式会社	ヤハギ緑化株式会社	株式会社テクノサポート	ヤハギ道路株式会社	スタイルリンク株式会社	南信高森開発株式会社
事業内容	分譲マンション事業 不動産開発事業 不動産賃貸事業 不動産流通事業	マンション管理事業 不動産管理事業 建築事業 サイン事業 損害保険代理業 ウッドピタ事業 (木造戸建住宅耐震補強工法)	緑化事業 ゴルフ場コース管理事業	パンウォール事業 (補強土壁工法) ピタコラム事業 (外付耐震補強工法) 建設工事、技術開発、試験体製作	舗装事業 土木事業 アスファルト合材製造販売事業 リサイクル事業	分譲マンション カスタマーサービス事業	ゴルフ場経営 (高森カントリークラブ)
住所	愛知県名古屋市中区	愛知県名古屋市中区	愛知県名古屋市中区	愛知県名古屋市中区	愛知県豊田市中区	東京都中央区	長野県下伊那郡
設立	1967年7月	1967年7月	1972年2月	2000年4月	2001年10月	2019年4月	1977年5月
資本金	800百万円	400百万円	100百万円	50百万円	300百万円	50百万円	50百万円
出資比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.5%

会社情報・関連会社紹介

会社情報

会社概要

商号	矢作建設工業株式会社
設立	1949年5月14日
資本金	68億8百万円

主な事業所等	本社	愛知県名古屋市東区葵三丁目19番7号 エンジニアリングセンター(愛知県長久手市) 鉄道技術研修センター(愛知県名古屋市)
	東京支店	(東京都中央区)
	東北支店	(宮城県仙台市)
	大阪支店	(大阪府大阪市)
	広島支店	(広島県広島市)
	九州支店	(福岡県福岡市)

株式及び株主

発行可能株式総数	100,000,000 株
発行済株式総数	44,607,457 株
株主数	4,266 名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
名古屋鉄道株式会社	8,282	19.1
矢作建設取引先持株会	2,511	5.8
株式会社りそな銀行	2,047	4.7
株式会社三菱UFJ銀行	2,047	4.7
有限会社山田商事	2,005	4.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,831	4.2
矢作建設工業社員持株会	1,177	2.7
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	863	2.0
日本生命保険相互会社	833	1.9
株式会社横浜銀行	762	1.8

(注) 持株比率は自己株式(1,204千株)を控除して計算しております。

関連会社紹介

ヤハギ緑化株式会社

設立	1972年2月2日
資本金	1億円(2021年3月31日現在)
本社	名古屋市東区葵三丁目19番7号
代表者	取締役社長 船橋 太道
従業員	87名
売上高	26億35百万円(2021年3月期)

事業内容

緑化設計・施工

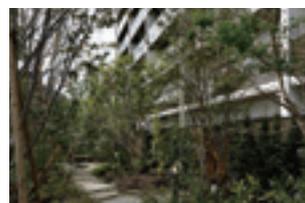
緑化維持管理

グラウンド緑化

オフィス緑化

ゴルフ場コース管理

ゴルフ場コース改造



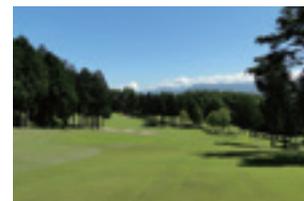
緑化設計・施工



オフィス緑化



グラウンド緑化



ゴルフ場コース管理

ウェブサイトのご紹介

矢作建設グループのホームページをご紹介します。当社の様々な情報を掲載しておりますのでぜひご覧ください。



重要なお知らせ

IRニュース等のうち、重要な情報等をタイムリーに公開しております。

IR情報

財務ハイライト、決算情報、IRカレンダーなど投資関連情報を公開しております。

プロジェクト

当社が手掛ける代表的なプロジェクトの進捗状況等を紹介しております。

実績紹介

建築、土木、防災・減災の各分野における当社の工事実績を紹介しております。

<https://www.yahagi.co.jp/>

矢作建設

検索

株主メモ

○事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

○定時株主総会 毎年6月開催

○基準日

定時株主総会: 毎年3月31日

期末配当金: 毎年3月31日

中間配当金: 毎年9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

○単元株式数 100株

○株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

○同事務取扱場所

名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

[郵送物送付先]

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

[電話照会先] ☎0120-782-031

[インターネットホームページURL]

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

○上場金融商品取引所

東京証券取引所 名古屋証券取引所

○公告方法

当社のホームページに掲載します。

https://www.yahagi.co.jp/ir/public_notice/

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

○株式に関する住所変更等のお届け及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記電話照会先にご連絡ください。

○特別口座について

株券電子化前に証券会社等の口座に預託されなかった株式につきましては、左記特別口座の口座管理機関にて記録され管理されております。特別口座に関するご照会等は、左記電話照会先をお願いいたします。

○単元未満株式のお取扱いについて

1単元(100株)未満の当社株式をご所有の株主様は、単元未満株式の買取または買増請求をすることができます。詳しいお手続き内容及び必要書類等は、左記電話照会先にお問い合わせください。(証券会社の口座で株式をお持ちの方は、お取引先の証券会社にお問い合わせください。)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

